

PostgreSQLは群衆の叡智か？

SRA OSS, Inc. 日本支社
石井 達夫

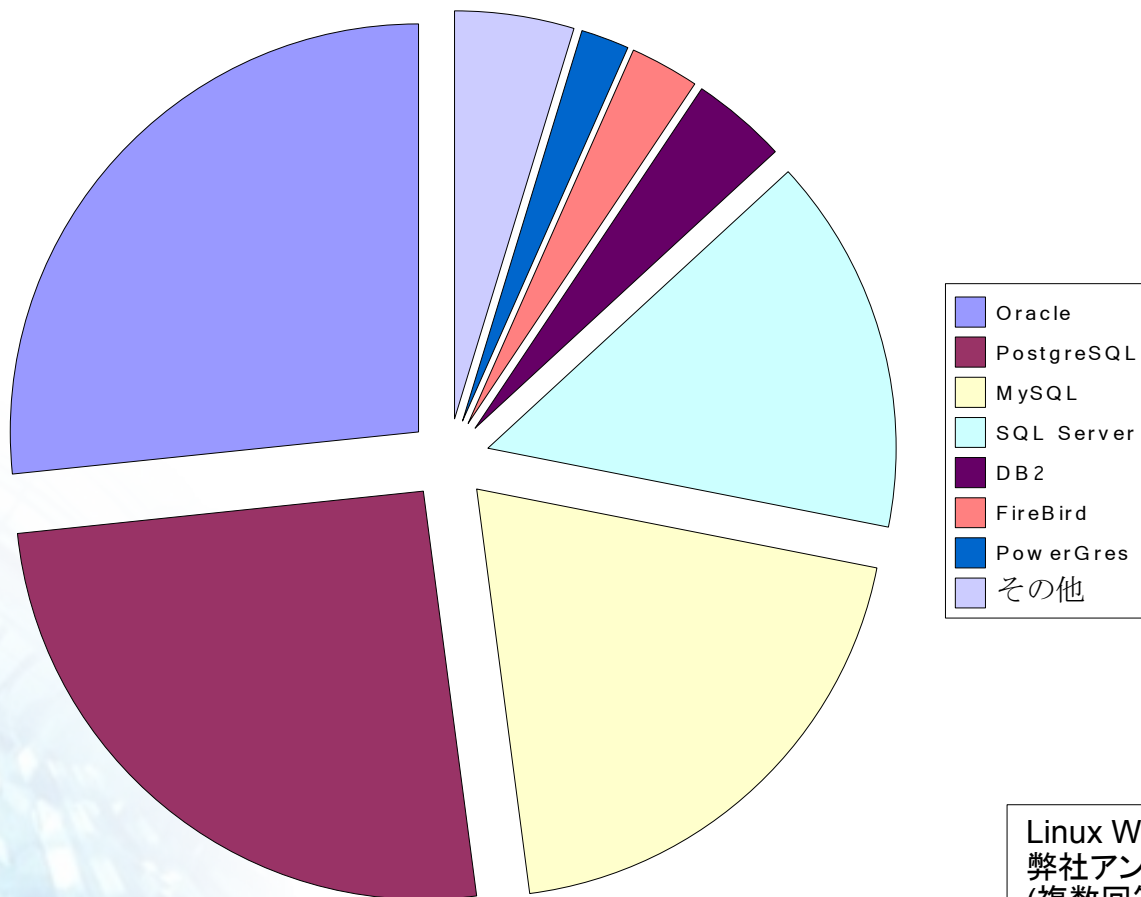
自己紹介

- SRA OSS, Inc.とは？
 - OSSに関するサービスを提供する会社です
 - 主にPostgreSQLというOSSデータベースを手がけています
- 私は何者？
 - 日本支社を預かっています
 - R&Dのリーダーです
 - PostgreSQLのコミッターです
 - PostgreSQLを広めることが、公私ともども自分の役割だと思っています
 - 最終的には、水や電気のように、どこでも、いつのまにかPostgreSQLが使われるようになるのが個人的な理想

PostgreSQLとは？

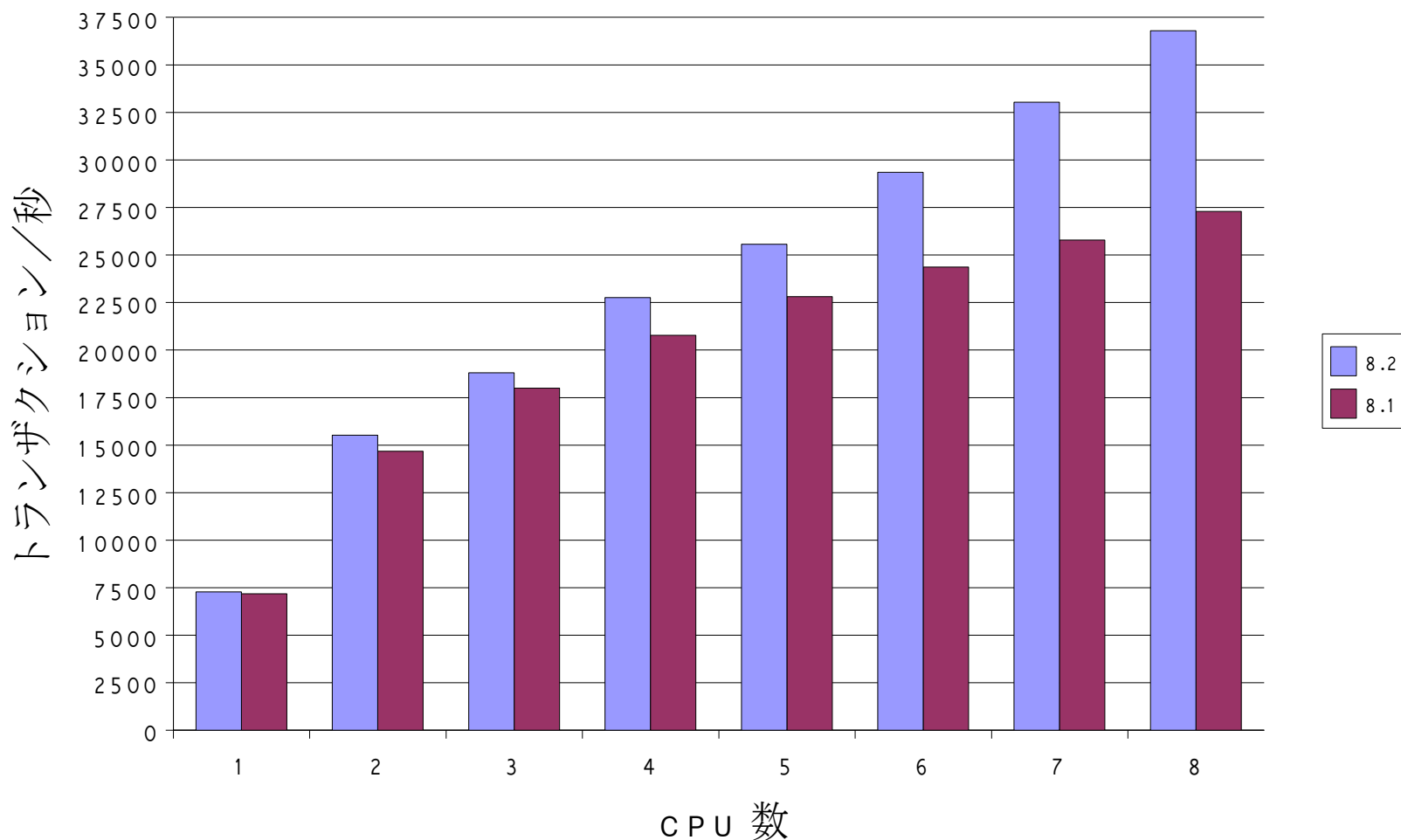
- すでに10年以上の歴史を持つ、代表的なOSSデータベース
- 機能に定評あり。最近では性能もすごい
- 典型的なOSSプロジェクト
 - BSDライセンス
 - 特定企業や団体の支配なし
 - コアメンバー+多数の開発者
- DBなので、良くも悪くも実業との結び付きが強い

データベース製品のシェア

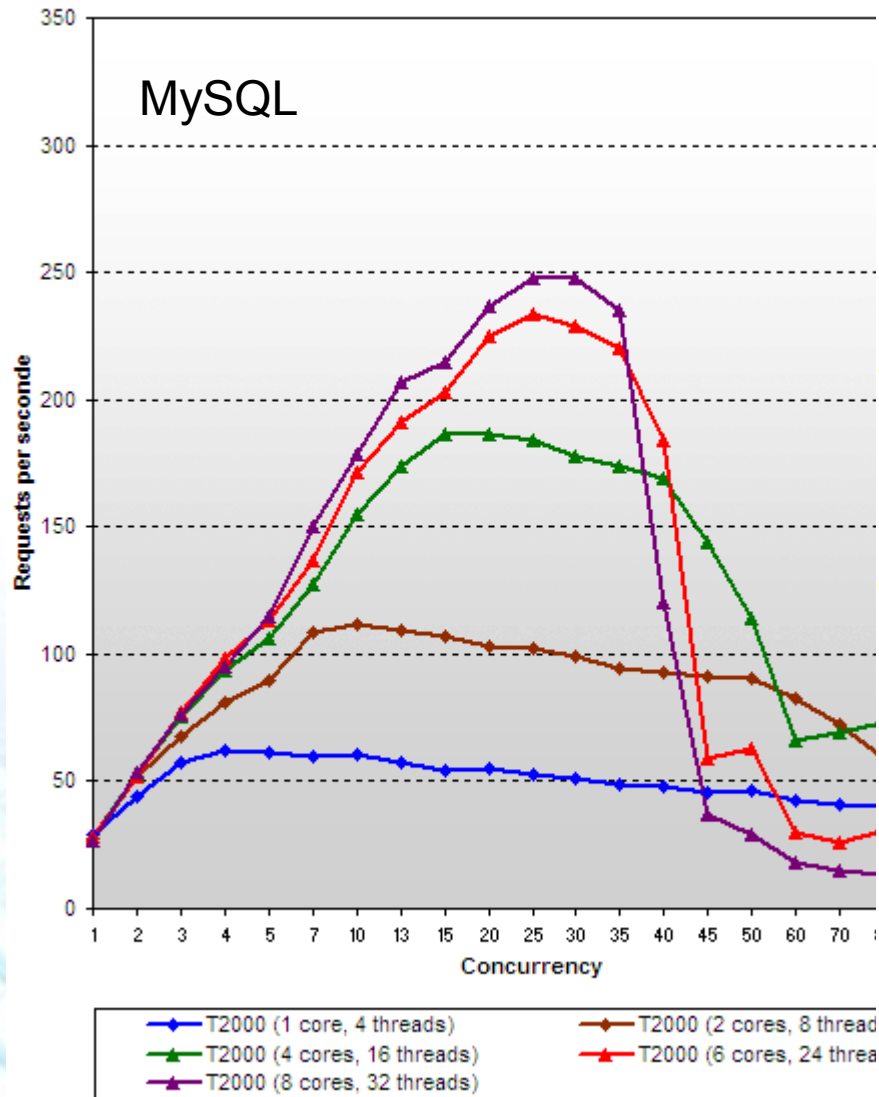


Linux World 2007における
弊社アンケート結果による
(複数回答可能)

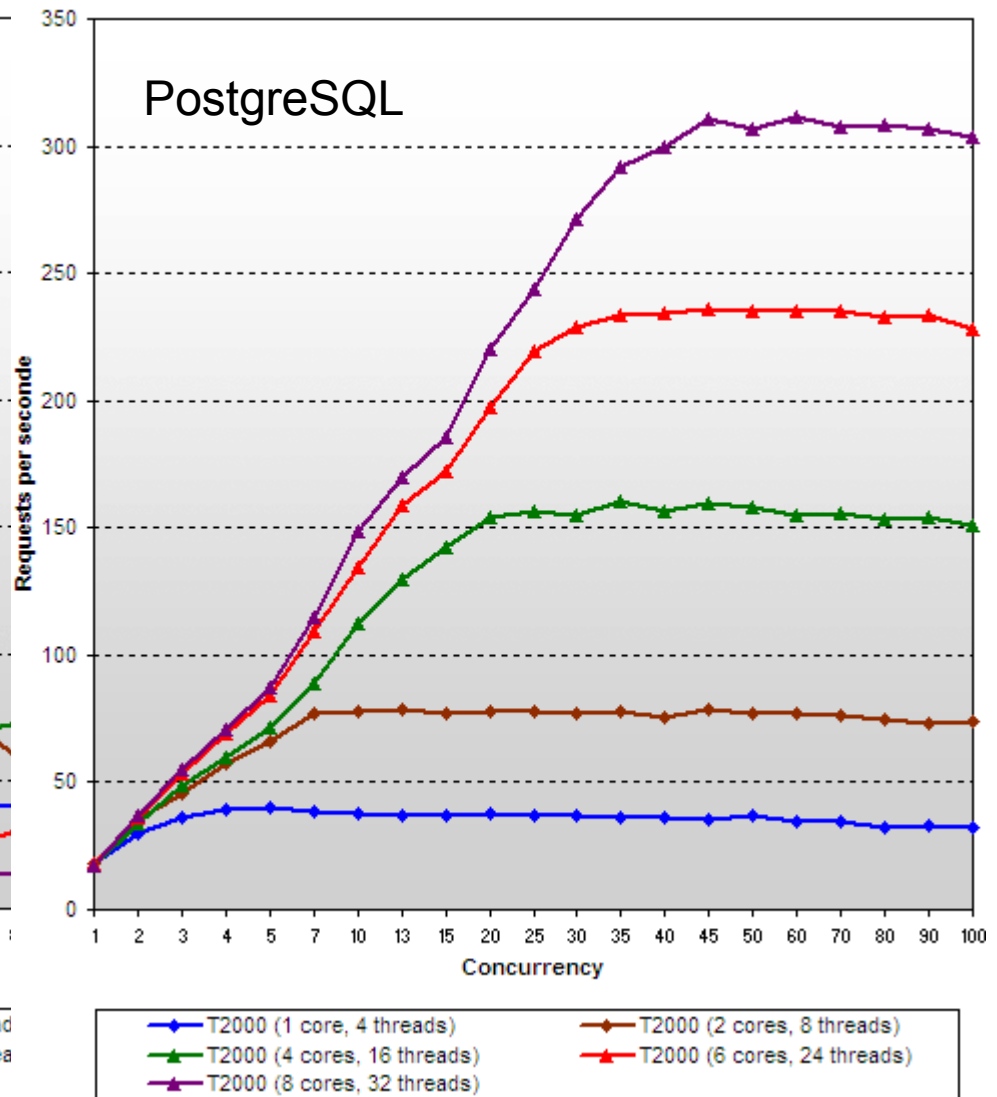
PostgreSQL 8.1 と 8.2 の CPU スケーラビリティの比較



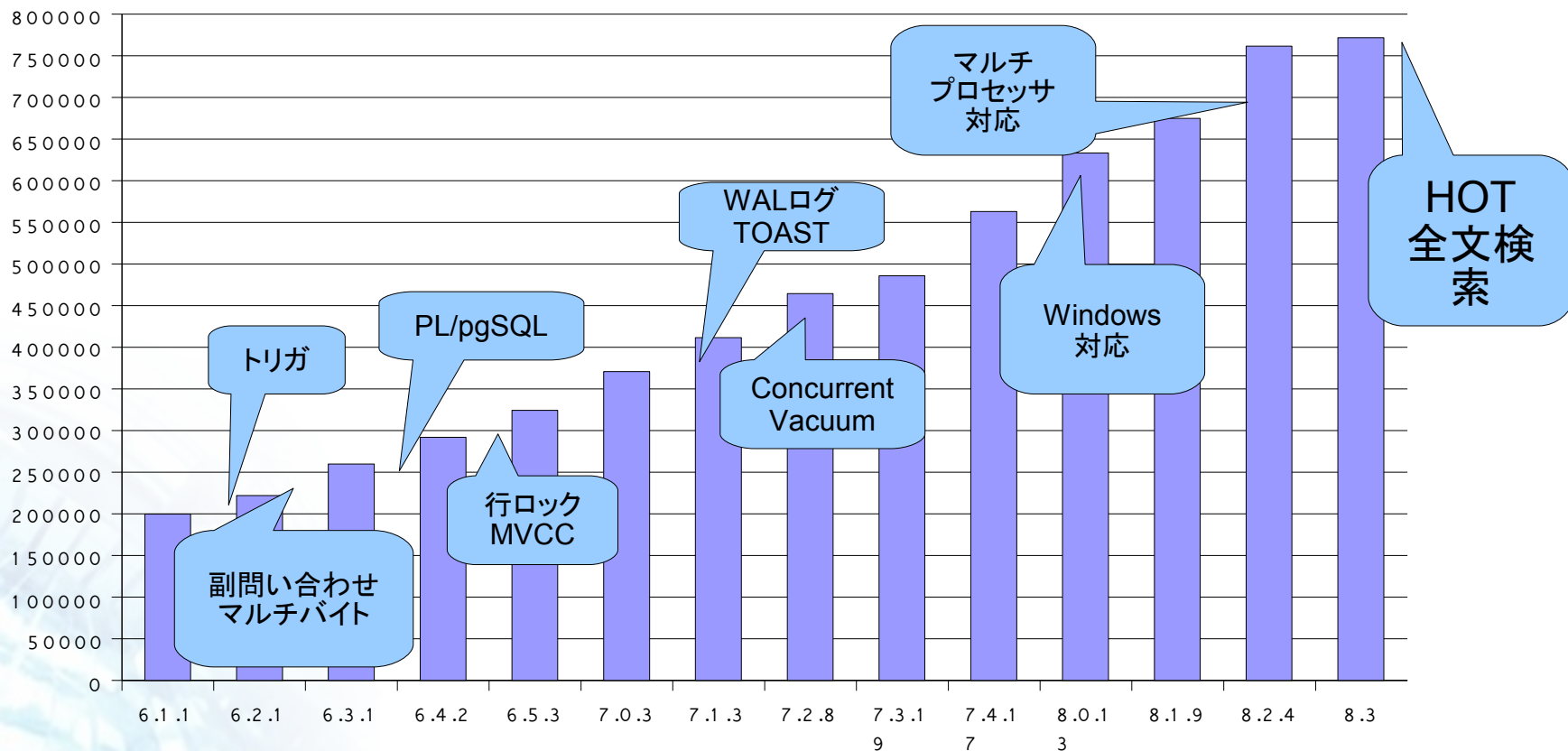
Tweakers.net Database Simulatie - MySQL 5.0.20a schaalgedrag



Tweakers.net Database Simulatie - PostgreSQL 8.2 schaalgedrag



PostgreSQLの歴史





2007/11/1

Copyright(c)2007 SRA OSS, Inc. Japan

PostgreSQLの開発プロセス

- プロポーザルを提出
- 叩きまられる
- 何とか認められたらパッチを作る
- 更に叩かれる
- 多いときは10回もパッチを作り直す
- めでたくコミット, 次のバージョンに反映
- 開かれた場でのディスカッション
- 技術的に正しいかどうかでのみ判断
- もしかしてこれは群衆の叡智？

PostgreSQL vs. Postgres

- 元々は”Postgres”だった
- 誰かが名前を変えようと言った
- 投票で”PostgreSQL”に決まった
- 10年後に「やっぱりPostgresに戻そう」と誰かが言い出した
- 今更いやだ, いやいやPostgreSQLなんて読みにくい名前は変えた方がよいとか, 議論百出
- ちっとも議論が収束しない
- 群衆の叡智が働いていない？

PostgreSQL開発プロセスの評価

- 企業や組織のコントロールを受けていないので、多様な意見や技術が集まる
- 提案者(開発者)とコアメンバーの協調による技術の集約
- 反面, よい提案があっても, それを実装する資金や時間がない場合は, 開発の停滞につながる
- 意見や技術の多様性を担保しつつ, 開発の支援を行う方法は？